



西村元三朗《対話》1952年 当館蔵

コレクション企画展示

絵の中の 音を聞く

2018年2月17日(土) ~ 4月15日(日)

同時開催 小磯良平作品選 IV
—油彩—

【開館時間】10:00~17:00 (入館の受付は16:30まで)

【休館日】毎週月曜日

【入館料】一般: 200 (160) 円 高校生・大学生: 150 (120) 円 小中生: 100 (70) 円

※()内は30名以上の団体料金 ※神戸市老人福祉手帳(すこやかカード)、
のびのびパスポート、障がい者手帳など持参の方: 無料



神戸市立小磯記念美術館

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7 (大甲アイランド公園内)

TEL: 078-857-5880

<http://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/>

絵の中の音を聞く

本展では、クラシック音楽を愛し、楽器をモチーフに数多くの作品を残した小磯良平を中心に、小磯良平や神戸にゆかりのある約20名の画家の作品から、音楽や会話、物語にまつわる作品を選んでご紹介します。絵からは聞こえるはずのない音や声。しかし“想像”という耳を傾けてみれば、絵は、描きとめられたものたち一奏でられる音楽や街の喧騒、自然のざわめき、人々の感情や思いを生き生きと伝えてくれます。ぜひ会場で作品と向き合い、絵の中の世界を想像する楽しさを感じてみてください。

— 絵から奏でられる音楽

1. 小磯良平《リュートを弾く婦人》1975年頃、油彩、当館蔵

— 言葉の代わりに絵が語る

2. 田中忠雄《聖誕譚》1965年、リトグラフ、当館蔵

— 風景に耳をすまして

3. 三木朋太郎《カーニユ風景》1927-31年頃、油彩、当館蔵

4. 田村孝之介《海岸風景》1945年頃、油彩、当館蔵

— 絵の中でおはなし

5. 林重義《将棋をするピエロとアルルカン》1929-31年頃、油彩、当館蔵

6. 小磯良平《新聞連載小説挿絵原画「古都」(川端康成・著)第91回 秋深い姉妹(五)》1962年、インク・紙、当館蔵



6



1



3



4



5



2

イベント案内

ギャラリーツアー

学芸員と一緒に作品を鑑賞するツアー
毎週土曜日 14:00~(約30分間)
※イベント等のある場合を除きます。

アトリエ解説

小磯良平のアトリエを巡る作品について、美術館インフォメーションスタッフが解説
開館日の11:00~、14:00~(約20分間)
※イベント等のある場合は時間を変更しています。

子供のための美術講座(要申込)

美術館大作戦8「音色(おといろ)コレクション」
ひっかき版画やパステルを使って、「音色」を集めたカラフルな絵本をつくらう!

- ① 日時: 2月17日(土) ひっかき版画
14:00~16:00(申込締切 2月7日)※必着
- ② 日時: 3月17日(土) パステル
14:00~16:00(申込締切 3月7日)※必着

対象: 5歳~中学生(未就学児は保護者同伴)
定員: 20名
申込方法: 自宅 FAX または 往復はがき
(講座名、お名前、学年、学校園名、連絡可能な電話番号・FAX 番号を明記ください)
※応募者数が定員を上回った場合は抽選とさせていただきます。

小磯良平作品選Ⅳ-油彩-

当館が所蔵する小磯良平作品の中から、
約30点の油彩作品を展示

小磯良平《桃とクルミのある静物》
1939年、当館蔵



子供向け特別企画「本物も見て描こう」 (持ち物・申込不要)



期間中、模写(見てか
くこと)をしにきてくれた
子には、オリジナル画用
紙セットをプレゼント!
対象: 5歳~中学生
(未就学児は保護者同伴)



いそちゃん

りょーくん



- ◎電車 JR 住吉駅、阪神魚崎駅のりかえ
六甲ライナー「アイランド北口」駅下車すぐ
- ◎バス 阪急「岡本駅」「御影駅」南側より
みなと観光バス「ウエストコート3番街前」下車

KOBE CITY
KOISO MEMORIAL
MUSEUM OF ART
神戸市立小磯記念美術館

〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中5-7(六甲アイランド公園内)
TEL: 078-857-5880 FAX: 078-857-3737
http://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/

小磯マンズリーコンサート
毎月第3日曜日 14:00~開催中!